

進路指導室から 第330号

はじめに

6月22日（火）に大学入試改革の方向性を議論する文部科学省の有識者会議は、大学入学共通テストでの英語民間試験と記述式問題の導入について「実現は困難」とする提言案を大筋で了承しました。「入試を変えれば教育も変わる」という理念で推し進められてきた大学入試改革でしたが、改革の中心であった英語民間試験と記述式問題の導入が実質的に断念された形になりました。

ちょうど2年前のこの時期は、翌年度の入試で導入予定であった英語民間試験と記述式問題についてその対応策に苦慮していたことを思い出しました。

「3学年保護者対象進路説明会」について

6月26日（土）に本校講堂で、「3学年保護者対象進路説明会」を行いました。当日は、進路指導部から本校の進路状況、2022年度入試に向けての留意点、今後の日程、保護者の役割等について報告させていただきました。6月29日（火）段階で、大学入学共通テストまであと200日、国公立大学前期日程試験まであと241日になりました。いよいよ受験シーズンが近づいてきましたが、今後も生徒たちの進路希望を叶えるために支援していきたいと考えています。

「広島大学進路講演会・難関大学進路講演会（3年生）」について

6月25日（金）に「広島大学進路講演会」、6月28日（月）に「難関大学進路講演会」を行いました。なお、「広島大学進路講演会」については、河合塾広島校の繁村 隆裕 先生、「難関大学進路講演会」については、河合塾広島校の加藤 百合子 先生に講師を務めていただきました。定期考査が終わったばかりでしたが、延べ約220名の生徒の参加がありました。



さて、講演の中で示された合格する生徒は、以下のような生徒です。

- | | |
|---|--|
| <input type="checkbox"/> 志望校決定時期の早い生徒 | <input type="checkbox"/> 受験勉強開始の早い生徒 |
| <input type="checkbox"/> 授業中心で予習・復習をうまく活かしている生徒 | <input type="checkbox"/> 定期試験・模擬試験をうまく活かしている生徒 |
| <input type="checkbox"/> 毎日の勉強を積み重ねることができる生徒 | <input type="checkbox"/> 情報をうまく集めることができる生徒 |
| <input type="checkbox"/> 絶対にあきらめない生徒 | |

また、講演の中で、学力の向上とともに大事なことは、「戦略」を立てることの大切について話されました。ここでいう、「戦略」とは、「相手を知ること（入試情報・過去問）」、「自分を知ること（自己分析）」、そして、「どう攻めていくか考える（科目・得点バランス）」ことです。

講演を通して学んだことを今後の受験勉強に活かしてもらいたいと思っています。

「広島大学説明会2021」について

7月25日（日）に「広島大学説明会2021」がオンラインで開催されます。

当日の内容は、学部紹介、入試概要公開（7月上旬）、個別相談等です。ただし、事前予約が必要です。

詳細については、以下の広島大学のサイトで確認してください。

<https://www.hiroshima-u.jp/nyushi/setumeikai>



「ベネッセ総合学力テスト（7月）」について（1・2年生）

7月17日（土）に、以下の日程で「7月進研模試」を行います。

〔1年生〕

健康観察	8:30	～	8:40	
英語	8:40	～	9:40	(60分) (リスニングを含む)
数学	9:50	～	11:10	(80分)
国語	11:20	～	12:20	(60分)
自己採点	12:20	～		

〔2年生〕

健康観察	8:30	～	8:40	
国語	8:40	～	10:00	(80分)
数学	10:10	～	11:50	(100分) (A:創表、B:普通)
英語	12:00	～	13:20	(80分) (リスニングを含む)
自己採点	13:20	～		

なお、当日、やむを得ず欠席される場合は、進路指導部（082-224-4668）に連絡をお願いいたします。

「広島大学入試結果」について

6月25日（金）に行われた「広島大学入試説明会（教員対象）」で大学入試結果に係る資料が配付されました。興味深い資料が多かったのですが、その中に、「英語民間試験「みなし満点」の活用状況」に係る資料が掲載されていました。

広島大学の「英語外部検定試験「みなし満点」制度は、「一般選抜及」び「広島大学光り輝き入試」で適用されます。CEFR対照表のB2レベル以上、そして、大学入学共通テスト『英語』の「リーディング」「リスニング」の両方を受験することを条件に、大学入学共通テストの外国語（英語）の得点を満点とみなす制度です。（学校推薦型選抜医学科（ふるさと枠）は他の条件あり）なお、英語民間試験「みなし満点」の活用は、受験年度の前々年度の成績から活用することができます。

〔英語民間試験「みなし満点」の活用状況〕

活用件数	2019年度		2020年度		2021年度	
	志願者数 (全体に占める割合)	合格者数 (全体に占める割合)	志願者数 (全体に占める割合)	合格者数 (全体に占める割合)	志願者数 (全体に占める割合)	合格者数 (全体に占める割合)
前期日程	202 (4.2%)	99 (5.0%)	244 (5.6%)	123 (6.3%)	383 (9.2%)	194 (9.9%)
後期日程	167 (6.9%)	25 (7.8%)	179 (8.0%)	30 (9.3%)	329 (16.8%)	64 (19.9%)
総合(AO) 推薦	29 (7.0%)	14 (12.8%)	25 (3.0%)	16 (6.6%)	50 (13.3%)	31 (24.8%)
合計	398 (4.9%)	138 (5.4%)	448 (6.0%)	169 (6.7%)	762 (11.2%)	289 (11.5%)

〔活用した民間試験の種類（志願者数）〕

	英検	TOEFL iBT	TPEIC	IELTS	GTEC CBT	TEAP
2019年度	387	5	2	2	1	1
2020年度	426	5	2	11	1	3
2021年度	722	5	0	27	2	6

上の資料から、英語外部検定試験を活用した志願者が増加していることがわかります。合格率に注目すると、「総合(AO)・推薦」の割合が高くなっています。また、活用した検定試験の種類では、「英検」が大多数を占めています。

終わりに

6月25日（金）の中国新聞1面に、東広島キャンパスにある法学部を東千田キャンパスへ移転させることが伝えられています。また、院生を含む600人超が学ぶ新棟を建設し、2023年4月の講義開始を目指しているということです。現在、東千田キャンパスには法科大学院や法学部夜間主コースが設置されています。大学側としては、昼間コース（580人）と大学院法学・政治学プログラムを移すことで、法曹養成の拠点を高めるとともに、仕事に役立つ社会人向けの「リカレント教育」も強化したいようです。（文責：進路指導部 池本 邦彦）